



Nomura Research Institute Group



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社 野村総合研究所  
 (コード:4307 東証プライム市場)  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 此本臣吾

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、当社は会社法第459条に基づき、取締役会の決議により剰余金の配当等を行う旨を定款に定めています。

記

### 1. 配当の内容

	決議内容	直近の配当予想 (2022年4月27日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	21円00銭	同左	19円00銭
配当金総額	12,415百万円	—	11,525百万円
効力発生日	2022年5月30日	—	2021年5月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 配当金総額は、NRIグループ社員持株会専用信託が保有する当社株式に対する配当額(当期34百万円、前期59百万円)を含んでいます。

### 2. 理由

当社は、企業価値の継続的な向上が最も重要な株主還元と考えています。剰余金の配当については、中長期的な事業発展のための内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続することを基本とし、連結配当性向(※)35%を目安に、事業収益及びキャッシュ・フローの状況等を勘案して決定します。

当期の期末配当につきましては、上記方針及び当期の業績を踏まえ、2021年11月に実施済みの第2四半期末の配当金(基準日は2021年9月30日)から2円増額し、1株当たり21円としました。これにより、年間の配当金は、第2四半期末の配当金と合わせ1株当たり40円となり、連結配当性向は33.1%となります。

※ 連結配当性向 = 年間配当金総額 (NRIグループ社員持株会専用信託に対する配当金を含む。) ÷ 親会社の所有者に帰属する当期利益

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	19円00銭	21円00銭	40円00銭
前期実績(2021年3月期)	17円00銭	19円00銭	36円00銭

以上

**【本件に関するお問い合わせ】**

株式会社野村総合研究所 IR室長 藤岡邦明

TEL : 03-5877-7072 E-mail : ir@nri.co.jp